

**「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和元年度事業 点検・評価調書**

3-13

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	民間による保全活動の推進
	節			
事業(施策)名	13 保全活動を通じた資産保護意識の普及・啓発		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
			関連団体	県文化行政課、佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会
事業実施期間	H28～R4			
事業概要	【事業目的】 ○企業や住民団体等が自主的に実施する保全活動を支援し、資産保護の意識醸成を推進する。			
	【事業内容】 ○ホームページや各種広報媒体を通じて、各団体の保全活動内容を紹介するなど、保護意識の積極的な普及・啓発活動を行う。			
R元 事業計画と実績	【元年度計画】 ●講演会 2回 ●親子で歩く佐渡金銀山遺跡 1回 ●環境保全活動(草刈り) 3回			
	【元年度実績】 ●計画どおり実施し、HPや佐渡金銀山だよりにおいて、活動の紹介を行った。 講演会 3回 親子で歩く佐渡金銀山遺跡(西三川) 1回 環境保全活動(草刈り) 3回 現地研修会(西三川・鶴子) 2回			
課題・今後の取組	【課題】 ■世界遺産登録も見据え、より多くの方への資産保護に対する意識醸成が必要である。			
	【今後の取組】 ■民間団体等と連携し、清掃活動や保全活動等への参加者を増やす。 ■市民の保全意識の向上につながるよう、各種広報媒体を通じて周知を図る。			
事業評価	【事業の達成度】 [a・ b ・c] ◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。			
	【事業実施の効果】 [a・ b ・c]			
	【総合評価】 [A・ B ・C]			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。